

「学力向上ポートフォリオ(中学校版)」

学力向上目標

- 基礎的・基本的な知識及び技能の習得
 - ・当該学年で習得すべき漢字を読み書きできる。(自校テストで正答率を6割以上とする。)
 - ・当該学年で習得すべき式の計算ができる。(自校テストで正答率を6割以上とする。)
- 思考力、判断力、表現力等の育成
 - ・令和3年度全国学力・学習状況調査(数学)「思考・判断・表現」に関する調査において、平成31年度より事項の平均正答率を2pt向上させる。
- 主体的に学習に取り組む態度の涵養
 - ・さいたま市学習状況調査【学習に関する関心・意欲・態度】における「国語の勉強は好きですか。」「数学の勉強は好きですか。」の肯定的な回答の割合を、令和2年度の値より3pt向上させた値にする。

具体的な手立て

- ・授業の開始時に小テストや単元ごとの確認テストを実施する。
- ・「さいたま市『アクティブ・ラーニング』型授業」における6つの学習プロセスを意識した授業づくりを行う。
- ・授業の中に話し合い活動やスピーチ活動を積極的に位置づけ、表現する力の向上を図る。
- ・1人1台のタブレット端末を活用し、情報活用や発表の能力を高める学習活動を充実させる。
- ・「桜木中学校学びの道しるべ」を作成し、学習の見通しをもたせる。
- ・定期テスト直前の補習を充実させるとともに、長期休業中等の補習を継続的に実施する。

結果

今年度の振り返り・次年度に向けて